

## 社員による社会貢献基金「フライングスター基金」車いす送迎車7台を寄贈

アステラス製薬株式会社（社長：野木森雅郁、以下「アステラス製薬」）の社員による社会貢献基金である「フライングスター基金」は、このたび会社とのマッチングギフト方式により、全国の7箇所の福祉施設に7台の車いす送迎車を寄贈することを決定しましたのでお知らせします。同基金による車いす送迎車の寄贈は、社会貢献活動の一環として1997年より毎年数台の規模で続けているもので、このたびの寄贈により累計で153台\*1となります。本基金の名称に使われている「フライングスター」とは、未来に向かって進む美しく輝く星を表すアステラス製薬のコーポレートシンボルの名称です。

本基金は、ささやかでも継続できる社会貢献活動を目的に、社員が中心となって1996年9月に発足した基金であり、人々の健康と福祉の向上に寄与することを活動目的としています。同基金への参加は社員の自由意思に委ねられていますが、現在、アステラスグループ社員約4,900名が参加しています。加入者は毎月の給与より100円を基金に積み立て、それに会社が同額を拠出したものを原資として年1回の寄付を実施する仕組みになっています。

今回寄贈する車両は、車いすにベルトフックをセットし、電動ウィンチで確実に巻き上げるよう設計された車いす仕様の軽自動車\*25台と、同じ機能を持ち車いすを2脚乗車させることができる普通自動車\*32台です。寄贈先は、肢体が不自由な方々の自立支援や仕事のための施設などが選ばれました。寄贈された車は施設に通う際の送迎や屋外活動時の移動などに役立てられる予定です。

アステラス製薬は、医療、健康、福祉、環境、文化など、様々な分野で地域社会とのふれあい活動や社会貢献活動を推進しています。その一環として「フライングスター基金」を通じた活動のほか、9月9日の「救急の日」には全国自治体へ救急自動車を寄贈するなど様々な活動を行なっています。

### <寄贈先>

北海道千歳市	: NPO法人「千歳めいぷるの会」
神奈川県茅ヶ崎市	: NPO法人「にりん草」
東京都武蔵野市	: 社会福祉法人「武蔵野千川福祉会」
長野県須坂市	: 株式会社「のっこい」
奈良県磯城郡	: NPO法人「団栗会」
岡山県倉敷市	: NPO法人「ケアサポートくらしき」
佐賀県鹿島市	: NPO法人「鹿陽会」

\*1：2003年は記念事業として80台を寄贈

\*2：ダイハツ アトレスローパー（4WD）

\*3：トヨタ ノア ウェルキャブ車いす仕様車（4WD）車いす2脚仕様

以上